



みんなで創るまち、地域の魅力を 活かしたまちづくりを目指して

美浜町議会議長
松田 うめ子

議会

新 年明けましておめでとうございます。美浜町の皆様におかれましては、ご家族おそろいで、新しい年をお健やかに迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。

旧年中は、私も議会活動に深くご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

美浜町議会では、「美浜町議会基本条例」に基づき、開かれた議会・行動する議会を目指して、議員の自己研鑽と資質の向上、公正性と透明性の確保、議会活動を支える体制の整備に取り組んでまいりました。

昨年、町内6会場において「議会と語ろう会」を開催させていただきました。皆様からいただいた貴重なご意見やご要望につきましましては、一般質問等の場で行政側にも伝え、まちづくりや町の課題解決に反映させていただいております。今後も、実施方法等の検討・見直しを行いながら、皆様とのより良い意見交換の場づくりに励んでまいります。

さて、美浜町を取り巻く社会・経済環境は、人口減少・少子高齢化や関西電力(株)美浜発電所1、2号機の廃炉決定に伴う経済低迷等、大きな課題が山積しております。地方再生が求められる今日、地方自治体の自主性・自立性が一層重要となります。

この厳しい社会情勢を乗り切るためにも、美浜町の魅力を最大限に活かした取り組みが必要となっております。

昨年は、「興道寺廃寺跡」が国の史跡に、また、「若狭国吉城歴史資料館」が建造物の国登録有形文化財に指定・登録される見込みとなりました。これらが町の誇りとして、観光やまちづくりに活用されることを期待するとともに、登録に従事し、尽力された方々に深甚なる敬意を申し上げます。

町が進める特産品のブランド化につきましましては、特定の基準を満たす美浜町の寒ぶりを、「若狭美浜寒ぶり・ひるが響」として発信していくことが決まりました。「響ブランド」を作り上げていく取り組みが、他の水産物にも好影響を及ぼし、水産物全体の底上げにつながるよう、議会としても応援していきたいと思っております。

観光につきましては、昨年完成しました台湾向け観光プロモーションビデオを活用し、台湾を中心とした海外からのインバウンド誘客に向けて、本町の魅力を大いにPRしていただきたいと思います。

わが町では、若者の定住人口の拡大と雇用の創出に向け、「美浜東美し野ニュータウン」の分譲や

「若狭美浜インター産業団地」への企業誘致を行っているところでありますが、この度、産業団地へ新たに「エア・ウォーター防災(株)」の進出が決まりました。議会としても、更なる雇用増進・地域振興・町の活性化を期待しているところであります。

関西電力(株)美浜発電所については、3号機は新規制基準に適合し認可となり、運転期間延長についても認可となりました。1、2号機の廃止措置とあわせ、今後も、安全性を追求していきたいと考えております。

私たち議会は、町民の代弁機関、最終意思決定機関として、果たすべき役割と責任を自覚し、積極的に取り組み、みんなで創るまち、地域の魅力を活かしたまちづくりに努力していく所存でございます。まちづくりの主役は皆様です。皆様方と一緒に、これからもさまざまな町の課題解決に向けて全力を尽くして参りますので、本年も町議会に対し変わらぬご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって、実り多き年となりますことを心よりご祈念致しまして新年のごあいさつとさせていただきます。



町の資源を活かした 魅力的なまちづくりに取り組みます

美浜町長
山口 治太郎

行政

けましておめでとうござい
ます。町民の皆様には、輝かしい新年を健やかに迎えの
こととお慶び申し上げます。

昨年は、町政運営にご協力とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。年頭にあたり、本町の昨年中の取り組みと、新年の抱負等を述べさせていただきます。

昨年は、台風等により全国各地で甚大な被害が発生しました。幸いにも本町では人命に関わる災害はなかったものの、災害時に備え、(株)アクティオと支援協力協定を、(二社)福井県ドローン協会とドローン運用業務協定を締結し、災害発生後の迅速な応急復旧体制を強化いたしました。

人口減少対策では、「美浜東美し野ニュータウン」の分譲を開始し、14区画を販売いたしました。更に積極的なPRと販売に努めてまいります。

また、「若狭美浜インター産業団地」では、進出2社目となるエア・ウォーター防災(株)と、更に山土地区で野菜の生産を進めるカジノン(株)と「工場立地に関する協定」を締結し、現在、建設工事が行われております。

教育面では、エネルギー環境教育体験館「きいばす」がオープンし、元東京大学学長の有馬朗人氏を名誉館長としてお迎えしました。今年、身近にあるエネルギーの特徴を理解し、日々の暮らしや地球環境についての学習を通して、町内外の利用者の増加を図ってまいります。

また、興道寺廃寺跡が、国文化審議会から文部科学大臣に対して国史跡

へ指定を行うよう答申され、若狭国吉城歴史資料館(旧田辺半太夫家住宅)についても、国登録有形文化財(建造物)への登録について答申されました。どちらも3月頃に指定・登録される見込みで、町内では初となります。今後のまちづくりや観光等への積極的な活用を検討してまいります。

福祉面については、認知症に関する意識向上や啓蒙活動の実施、医療・介護等の更なる質の向上を推進してまいります。

健康みはま21推進強化事業について、「げんげん運動」を推進して、生活習慣病予防や疾病の重症化予防に取り組み、更に各種検診を行い、がんによる死亡率の減少や医療費の削減を目指します。

生涯学習については、昨年なびあすを拠点とする取り組みやさまざまな活動が評価され、文部科学大臣から優良公民館として表彰されました。今年も、更に住民コミュニケーションの中核施設として町民に親しまれる生涯学習の場の提供を図ってまいります。

農業については、「美浜東美し野いき農園」や空家を改修した体験施設「黄舎」を活用して、農業を通じた都市住民との交流、定住促進を図ってまいります。

美浜ブランドの開拓については、古来から伝わる美浜熟成魚の加工工場が完成しました。また、日向で水揚げされた一定の条件を満たす寒ぶりを「若狭美浜寒ぶり・ひるが響」と命名し、付加価値や知名度の向上を図ってまいります。更に、町の地域

資源を活用した魅力ある特産品等の開発を行う「美浜おみや開拓事業」に取り組んでおります。

観光については、今年姉妹都市提携30周年を迎える台湾新北市石門区との記念事業を計画しており、昨年完成した台湾向けのプロモーションビデオを活用して交流を深め、インバウンド観光にも更に力を入れてまいります。また、美浜町を舞台とした映画「サクラサク」が、第1回アジア国際映画祭で、最優秀監督賞、最優秀主演女優賞、最優秀映画音楽賞の3賞を受賞しました。

また、昨年は福井工業高等専門学校、横浜商科大学と相互友好協力協定を締結しました。今後、観光振興や産業振興、人材育成等の各分野で、お互いに協力して発展に繋げてまいります。

原子力行政では、昨年4月に関西電力(株)美浜発電所1、2号機の廃止措置計画が原子力規制委員会の認可を受けました。町では、安全最優先で廃止措置作業が実施されるよう適宜確認してまいります。

最後に、今年開催されます「福井しあわせ元気国体」「福井しあわせ元気大会」の成功に向け、町民と行政が一体となった取り組みを実施したいと考えており、ボランティアの参加をお待ちしております。

本年も、町民の皆様のご協力を賜りながら町行政を進めてまいります。年頭にあたり町民の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



まずは健康第一で過ごしていきたいと思っています。また、これまで仕事で培った技術を更に向上させ、地域の役に立ちたいと思っています。

田村 英己 さん(興道寺)



私たち、今年で3回目の成年を迎えます。家族みんなが健康に、そしてワンタフルな笑顔あふれる一年でありますように!!

森田 伸也・絵美 さん(佐田)



教員になって10年が経ち、責任も重くなっていくので、一層頑張っていきたいと思っています。また、今年開催される福井国体にも、関わっていきたいと思っています。

八木 康文 さん(郷市)



体を動かすことが好きなので、バレエやウォーキングをして、子どもに迷惑をかけないように元気に頑張っています。

浅妻 桂子 さん(大藪)



趣味の釣りを今年も続けていきたいです。また、最近始めた神社・仏閣巡りも続けていこうと思っています。

濱本 俊和 さん(松原)



まずは還暦のお祝いに一泊三日の温泉旅行に行きたいです。そして、今年も孫と一緒に色々な遊びを楽しみたいと思っています。もちろん家の仕事(ワカメ・塩ウニ等)も頑張ります。

山口 律子 さん(日向)



今年がどうなるかは分かりませんが、これまでずっと漁師をしてきたので、今年も漁師としてナマコやワカメを取ったり一本釣りをしたりしていきたいです。

塩野 米夫 さん(菅浜)



とにかく健康に過ごすことができるように、散歩等の運動や畑を続けていきたいと思っています。あと、老人会の行事にもできるだけ参加したいと思っています。

森本 心さ枝 さん(河原市)



3人の孫から元気ももらって、趣味の盆栽や運動を行い、今年1年病気をせず元気に過ごしたいと思っています。

荒木 和敏 さん(上野)

- 平成18年(2006年)
 - 町内小中学校で「エネルギー環境教育」を開始
 - 美浜町給食センター完成
 - 国吉城築城450周年、国吉城まつり開催
 - 丹生・菅浜・美浜・日向漁業協同組合が合併し、美浜町漁業協同組合発足

- 平成6年(1994年)
 - 関西電力(株)美浜発電所2号機、営業運転再開

- 昭和57年(1982年)
 - 町保健センター落成
 - 弥美小学校西分校閉校式
 - 108年の歴史に幕を閉じる町の生活改善グループによる青空市場「美浜野菜市」開催
- 昭和45年(1970年)
 - 関西電力(株)美浜発電所1号機営業運転開始
 - 敦賀美方消防組合消防本部開庁式
 - 美方環境衛生センター竣工
 - 丹生保育所開設

年男・年女の方々の

今年の抱負

本町の「^{いぬ}成年」生まれの方は全員で653人。その中から15人の方にご登場いただき、今年の抱負等を自由に語っていただきました。皆さんは、どんな年にしたいですか？



4月から中学生になったら、ボート部に入部しようと思っているので頑張りたいです。

田村 蒼志 さん(小倉)



小学3年生からテニスを習っていて試合にも出ていますが、勝つのが段々難しくなってきたので、練習を積み重ねて頑張りたいです。

清水 香羽 さん(金山)



今年から中学生になるので、テニス部に入って頑張りたいです。また、勉強も困らないように今からいっぱい勉強したいと思っています。

寺川 歓十 さん(早瀬)



昨年は、やりたいことが全部でき、充実した一年だったので、今年もそうなるよう頑張りたいです。また、弟や妹の進学・就職で、家庭環境が変わると思うので、家族をサポートしていきたいです。

田中 沙弥子 さん(宮代)



地元で大工をしています。これからの美浜町のために少しでも役に立てるよう頑張っていきたいと思っています。

田邊 貴史 さん(山上)



4月からは中学生になるので、友達をたくさん作り、また、勉強と部活を両立できるように頑張りたいです。

乙見 虹 さん(北田)

- 昭和33年(1958年)
 - 町章制定
 - 梅丈岳観光道路完成
 - 丹生小・中学校独立開校
 - 山東保育所開設
 - 県道白木線竣工
 - 町観光協会発足

- 昭和21年(1946年)
 - 日本国憲法公布
- 昭和9年(1934年)
 - 河原市へ新庄間の県道竣工
 - 浦見川の水深を深くする浚渫工事竣工。大型船の航行が可能になる

- 大正11年(1922年)
 - 小浜線、高浜へ新舞鶴間開通、敦賀へ新舞鶴間の全線開通
- 明治43年(1910年)
 - 名村忠治ほか9名が、衆議院に敦賀へ新舞鶴間の鉄道速成の建議案を提出、可決される

成年に起こった主な出来事
(1900年)

松井多栄子氏が文部科学大臣表彰を受賞

■お問い合わせ先
町教育政策課 (担当・竹内)
☎32-6708



↑受賞の報告を行う松井多栄子氏(中央)

多年にわたり、生涯スポーツの推進に尽力された功績を称え、松井多栄子さん(佐柿)に文部科学大臣表彰が贈られました。

松井さんは昭和57年から美浜町体育指導委員(現・美浜町スポーツ推進委員)として、女性や高齢者を対象とした軽スポーツ等の指導を続けられており、現在まで町民の体力増進に寄与されています。また、ミニバレーボールの普及

に貢献され、現在の町民ミニバレーボール大会の基礎を作られました。

松井さんはこの表彰は、今まで一緒に活動してきたスポーツ推進員みんなのおかげです。来年は福井国体を絶対に成功させたいと思います。また、今後も生涯スポーツとして町民誰もが運動できる環境作りに向けて活動していきます」と話されていました。

佐々木俊尚氏、松尾たいこ氏に美浜町多拠点活動アドバイザーを委嘱

■お問い合わせ先
町美浜創生戦略課 (担当・南)
☎32-6715

11月28日に、佐々木俊尚さん(ITジャーナリスト)と松尾たいこさん(アーティスト)に「美浜町多拠点活動アドバイザー」の委嘱を行いました。

町では現在、移住定住対策・空家等対策の一つとして、国内外のクリエイターに、町内に滞在して創作活動を行い、町の魅力発掘と情報発信をしていただく「クリエイター・インレジデンス推進事業」を進めています。

佐々木さんと松尾さんは、東京・軽井沢・美浜の3つを拠点に活動されており、今後、美浜町では町へのクリエイターの紹介や招聘、居住や活動におけるサポート等を行っていただく予定です。

山口町長は「東京、軽井沢に続く拠点として美浜町を選んでいただき、うれしく思っている。空家問題は非常に課題が多いが、解決に向け正面から取り組むので、さまざまな経験を活かしたご指導をお願いしたい」と述べ、



↑美浜町多拠点アドバイザーを委嘱された佐々木俊尚氏(左から2番目)と松尾たいこ氏(左から3番目)

佐々木氏は「都会では、地方に移住したいという欲求は高まっている。移住だけでなく、さまざまな拠点を移動しながら暮らす人たちも増えてきており、その一時拠点として、美浜町が見直される可能性はあると感じている。今後、アドバイザーとして都市部と美浜町との橋渡しをしていきたい」と話されていました。

みはまナビフェス 2017

健康福祉部門

はあとぴあまつり

11月25日から26日に、みはまナビフェス2017健康福祉部門を、はあとぴあで開催しました。イベントでは、肌年齢や脳年齢等の各種測定やステージイベント、健康に関する展示等が行われ、訪れた人たちはさまざまなイベントを体験しながら1日を過ごしていました。



- ①劇団にじろによる寸劇『もしも、黄門様が認知症になったら...』
- ②脳・肌年齢測定や骨密度・体組成計測定で自分の体の状態を確認
- ③美浜環境パートナーシップ会議による鳥の巣箱づくり体験
- ④コーヒーやジュースを飲みながら介護保険サービスに関する相談や介護予防のミニ講座を行う「かいごみよりカフェ」
- ⑤わくわくサークルによるステージイベント

～国体記念・17のまちを結ぶ徒歩大会～ ハートフルウォーク

25日には、はあとぴあから南西郷公民館までの往復6kmのコースで「国体記念・17のまちを結ぶ徒歩大会」ハートフルウォークを開催しました。

今年度は、ウォーキングに合わせ、コースの途中にあるお地藏さんを巡るスタンプラリーや、折り返し地点の美浜西小学校で河合政志氏(町歴史文化館館長)による講演「銅鐸のはなし」を行いました。

参加者約100人は、それぞれ自分のペースでコースを歩き、はあとぴあへ戻ると「いちほまれ」のおにぎりや減塩しじみ汁のふるまいで疲れを癒しました。



↑減塩しじみ汁のふるまい



↑お地藏さんポイントでスタンプを押す参加者

あなたの心に響く

デザインはどっち？

A それとも B ?

町では、町への愛着をより深め、地域振興・観光振興を図ることを目的に、町をイメージしたナンバープレート(原付や農耕車等)を製作します。

4つのテーマに対し、それぞれ2種類のデザイン(A案、B案)から、原付等に付けてみたいと思うデザイン、町のシンボルとして永く親しみをもって愛されると思うデザインに投票してください。

ぜひとも、皆さんの一票をお願いいたします。

①テーマ:ボート競技



②テーマ:風景(三方五湖)



③テーマ:風景(水晶浜)



④テーマ:祭り(日向水中綱引き)



投票をお願いします

【投票期間】 平成29年12月9日(土)～平成30年1月10日(水)

【投票方法】 ①投票用紙による投票
 設置場所 美浜町役場、なびあす、総合体育館、美浜駅、きいばす、西郷健康ひろば、各地区公民館、はあとびあ
 ②インターネットによる投票
 専用ホームページ上の投票フォームから投票してください **投票はこちら**
 (投票フォームHP) <http://2018kokutai-mihama.com/number/>

【その他】 ①ナンバープレートは平成30年4月から町税務課窓口で交付を開始する予定です。
 ②対象となる車両は原付(50cc～125cc)、農耕車、小型特殊自動車、ミニカーです。
 また、新規登録以外に現在お持ちのナンバープレートとの交換もできます。

【お問い合わせ先】 町税務課(担当・浅妻) ☎32-6702



所得税等の

確定申告をお願いします

■お問い合わせ先 敦賀税務署(敦賀市鉄輪町 1-7-3) ☎22-1010

敦賀税務署の確定申告会場は
平成30年2月16日(金)から!

敦賀税務署の確定申告会場(4階)の開設日は、平成30年2月16日(金)から3月15日(木)までです。また、受付時間は、午前9時から午後4時です。

※会場の混雑状況により、午後4時前であっても受付を終了する場合があります。

マイナンバーの記載にご注意ください!

平成29年分の確定申告書には、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

(本人確認書類の例)
 ・マイナンバーカード
 ・通知カードと運転免許証等

国税に関するマイナンバーの詳細な情報は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)のトップページ「社会保障・税番号制度へマイナンバー」からご確認ください。

※申告書等へのマイナンバーの記載は、申告者本人のほか、控除対象配偶者、扶養親族及び事業専従者等のマイナンバーも必要です。



「電話相談センター」、「タックスアンサー」をご利用ください!

電話相談センター

①確定申告に関する質問・相談(平成30年1月18日(木)～3月15日(木))

敦賀税務署の代表電話(22-1010)に電話し、自動音声案内に従い『0』を選択してください。

②所得税や相続税のしくみ等、国税に関する一般的な質問・相談

敦賀税務署の代表電話(22-1010)に電話し、自動音声案内に従い『1』を選択してください。

タックスアンサー

国税庁ホームページ「タックスアンサー」では、税に関する身近な情報をお届けしています。携帯電話からも接続可能です。
 (HP) <http://www.nta.go.jp/taxanswer/>

ホームページで

申告書が作成できます

税務署では、国税庁のホームページを活用した申告書の作成と、「e-Tax(国税電子申告・納税システム)」の利用を推進しています。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば税額等が自動計算され、所得税及び復興特別所得税、消費税、贈与

税の申告書や青色申告決算書等が作成できます。

申告書等を作成した後は、同コーナーからそのまま「e-Tax」を利用して税務署に送信できるほか、自宅のプリンタで印刷して郵送し税務署へ提出することもできます。

※給与・年金のみの方は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」の給与・年金画面をご利用ください。なお、平成29年分の確定申告書等作成コーナーは、平成30年1月4日(木)公開予定です。

ネットから便利!! 確定申告

国税庁ホームページの
www.nta.go.jp
 「確定申告書等作成コーナー」で「申告書」を作成してください!



メリット

- ①24時間いつでも利用可能です。
- ②税務署に行く必要がありません。
- ③自動計算されるので、計算間違いがありません。
- ④データを保存すれば、いつでも作業を再開できます。
- ⑤保存したデータは翌年以降も利用できます。